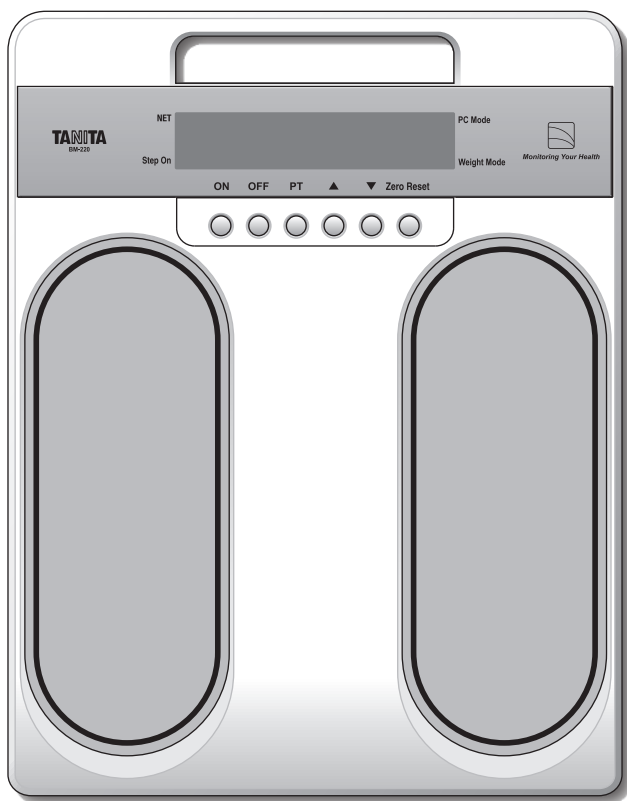


# 取扱説明書 保証書付

運動機能分析装置

# zakritz

ザリッツ  
BM-220



本書に記載されているイラストはイメージ図です。

### お願い

誤った使いかたをしますと、重大な事故につながるおそれがあります。この取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。また、必要な時にはすぐに取り出せるよう、身近に大切に保管してください。

- 測定には、別途、イスが必要です。
- ご使用には事前にアプリをパソコンにインストールする必要があります。
- アプリは同梱のSDメモリーカードに収められています。
- アプリはWindows® OSの搭載されたパソコンのみでご使用できます。
- 測定結果を印刷するには、別途プリンターが必要です。

## も く じ

この商品について	
はじめに	3
安全上のご注意	4
正しいはかりかたとお願い	5
各部の名前/付属品	6
準備する	
アプリをインストールする	7
本体とパソコンを接続する	8
アプリの設定	9
使いかた	
運動機能をはかる	11
体組成をはかる	15
結果のみかた	
測定結果のみかた	18
必要なとき	
登録者管理	21
アプリの設定	27
エクスポートデータについて	28
体重計として使用する	29
故障かな？	
故障かな？と思ったら	31
仕様	
仕様	32
重力補正について	33

この商品について

準備する

使いかた

結果のみかた

必要なとき

故障かな？

仕様

この商品について

準備する

使いかた

結果のみかた

必要なとき

故障かな？

仕様

## この商品について

このたびは、運動機能分析装置zaRitz(ザリッツ)をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。本機は、荷重測定機器(本体)とアプリで構成されています。本機は立ち上がり動作中の荷重変動からパワー(力強さ)、スピード(すばやさ)といった「筋力」の指標を、立ち上がってから安定するまでの時間やふらつきの大ささから「バランス(ふらつき)」の指標をそれぞれ算出します。本機をご使用になることで、筋力やバランスが維持・向上しているのかを客観的に知ることが可能となります。また、長期的に測定を行うことで、筋力やバランスといった指標の変化を観察することができ、転倒予防や介護予防の指導に役立てることが出来ます。

## ご使用の流れ

### 準備する (👉 P.7)

アプリがインストールされたパソコンと本体をUSBで接続します。

本体の電源を入れます。

### 登録する (👉 P.12)

事前に必要な情報を登録しておくことで測定者を選んですぐに測定することができます(登録せずに測定することもできます)。

### 体組成をはかる(オプション) (👉 P.15)

対応する体組成計をパソコンと接続すると、体組成も測定することができ、運動機能と体組成の総合得点を出すことができます。

### 運動機能をはかる (👉 P.13)

アプリの指示に従ってイスからの立ち上がり動作を行います。

### 結果を見る (👉 P.18)

結果を表示します。

またプリンターで印刷することもできます。

測定データはデータベースに保存されます。

準備する

使いかた

結果のみかた

必要なとき

故障かな?

仕様

# 安全上のご注意

本書では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただきたいことを次のように説明しています。本文をよくお読みいただき、本機を安全に正しくお使いください。

**警告** この表示の欄は「死亡または重傷を負うおそれのある」内容です。

**注意** この表示の欄は「傷害を負うおそれまたは物的損害が発生するおそれのある」内容です。



してはいけない「禁止」内容です。

禁止



「必ず守っていただく強制」内容です。

必ず守る

**お願い** 本機を最良の状態を保つために守っていただきたい内容です。

**お知らせ** 本機の使用・点検に関連して、お客様に知っていただきたい補足事項です。

## 警告

- 禁止**
- タイル面やぬれた床など、すべりやすい所には絶対に置かない  
転倒したり、すべて大けがをするおそれがあります。また、本機内部に水が入り、故障するおそれがあります。
  - 端にのったり、飛びのったり、飛び跳ねたり、強い衝撃をあてない  
転倒したり、すべて大けがをするおそれがあります。また、本機が破損するおそれがあります。
  - 分解や改造は絶対にしない  
感電やけがのおそれがあります。また、精度の保証ができません。
  - ぬれた手でプラグを抜き差ししない  
感電や火災、漏電のおそれがあります。
  - タコ足配線をしない  
火災のおそれがあります。
  - すき間や穴に指を入れたり、コネクタ差し込み口に無関係なものを入れない  
けがや感電のおそれがあります。
  - 表示部や操作ボタンの上にはのらない  
故障したり、破損した部品でけがをするおそれがあります。

- 測定結果の評価や、それに基づく運動メニューなどは、自己判断しない  
必ず資格を持った専門家の指示に従ってください。
- からだの不自由な方がご使用になるときは絶対に1人で測定させない  
付き添いの方がサポートしてください。また、一人でイスから立ち上がることができない方は使用しないでください。
- 水まわり注意  
水まわりなど、本機がぬれるおそれのある場所では使用しないでください。
- 感染予防  
手足などに本機が直接触れる部位に傷や炎症がある場合、病気感染のおそれがありますので使用しないでください。
- 電源などのケーブル脱着時の注意  
ACアダプターやUSBケーブルを外した直後は、接点端子に触れないでください。感電のおそれがあります。

## 注意

- 必ず守る**
- 安定のよい、硬く、水平な場所に設置する  
転倒してけがをしたり、正しく測定できない場合があります。
  - 電磁波障害を受けやすい電子機器などは、本機からの電波障害がないことを確認して使用する  
本機はクラスB情報技術装置(主に家庭環境で使用されることを意図した装置)の基準およびCE(欧州EMC指令)に対応しています。
  - 素足で測定台にのる場合には測定台とその周辺部分を消毒用アルコールで拭く  
交差感染のおそれがあるため、エチルアルコールなどで消毒してください。
  - ケーブルに気を付ける  
ACアダプターやUSBケーブルに引っ掛けて転倒しないようにご注意ください。また、測定中にそれらのケーブルに触れると測定値に誤差を生じるおそれがあります。
  - キャスター付きや座面が回転するイスを使わない  
転倒してけがしたり、正しく測定できない場合があります。

この商品について

準備する

使いかた

結果のみかた

必要なとき

故障かな?

仕様

# 正しいはかりかたとお願い

## 正確な測定値を得るために

禁止	温度変化の激しい場所では測定しない 測定値に誤差を生じるおそれがあります。 20℃以上の温度差がある場所に移動するような場合は、2時間以上放置してからご使用ください。
	電磁波を発生する機器の近くでは使用しない 照明器具・医療用機器・通信機器（インバーター蛍光灯・マイクロ波治療器・携帯電話）などの一部の機器とは干渉して誤動作するおそれがありますので、事前に確認の上ご使用ください。

## 精度を保つために

本機は、精密に作られています。長く最良の状態を保つため、次のことを守ってご使用ください。

### 〈設置について〉

必ず守る	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 直射日光の当たる場所や暖房器具の近く、または空調機の風が直接当たる場所には置かない</li><li>■ 湿気が多い場所や水気のある場所には置かない</li><li>■ 振動の激しい場所には置かない</li><li>■ 化学薬品の保管場所や、ガスの発生する場所に放置しない</li><li>■ 塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより、悪影響の生ずるおそれのある場所には置かない</li><li>■ 電源の周波数と電圧および許容電流値（または消費電力）に注意すること</li><li>■ 高酸素濃度、可燃性麻醉ガス内には置かない</li></ul>
------	---

### 〈測定について〉

必ず守る	<ul style="list-style-type: none"><li>■ イスはなるべく動かないように、固定もしくは固定に近い形で使用することをおすすめします</li><li>■ どのような場合においても補助者がつきそい測定することをおすすめします</li><li>■ 体調不良や筋肉痛など、からだに違和感がある際は値が低下するおそれがあります</li><li>■ 長期的に変化を見ていくことをおすすめします</li><li>■ 立ち上がり動作中の荷重変動のみを分析に使用しております。座るときの数値は反映されておりませんので、イスを確認しながらゆっくりとお座りください</li><li>■ じゅうたんや、畳の上では正しく測定されないおそれがあります</li><li>■ 振動の激しい場所では正しく測定されないおそれがあります</li></ul>
------	--

### 〈取扱について〉

必ず守る	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 絶対に、水洗いはしない</li><li>■ 過度の衝撃や振動を与えない</li><li>■ コード部分を持って電源コードを引き抜かない</li><li>■ 長期間使用しない場合は、電源をOFFにし、コンセントから電源コードを抜く</li><li>■ 使用する前に試測を行い、正常かつ安全に作動することを確認する</li></ul>
------	---

### 〈保管について〉

必ず守る	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 振動の激しい所に保管しない</li><li>■ 湿気やほこりの多い所に保管しない</li><li>■ 保管温度範囲外の場所に保管しない</li><li>■ 塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより、悪影響の生ずるおそれのない場所に保管する</li><li>■ 長期間使用しなかった時は、使用する前に本機を熟知した方が試測を行い、正常かつ安全に作動することを確認する</li><li>■ 安全のため、使用後は片付ける</li><li>■ 本機を長期間使用しない場合には、ACアダプターを外して保管する</li></ul>
------	---

### 〈廃棄について〉

必ず守る	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 本機を廃棄処分される際には、各自治体の指導に従って処理をする</li></ul>
------	--

### 〈お手入れについて〉

必ず守る	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 熱湯やベンジン、シンナーなどは、使用しない</li></ul> 汚れたときは、水または家庭用洗剤を湿した布で拭き、その後乾いた布で拭き取ってください。
------	---

# 各部の名称／付属品

この商品について

準備する

使いかた

結果のみかた

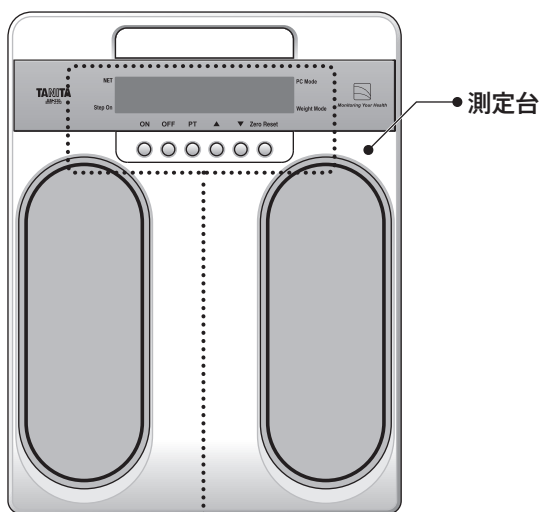
必要なとき

故障かな？

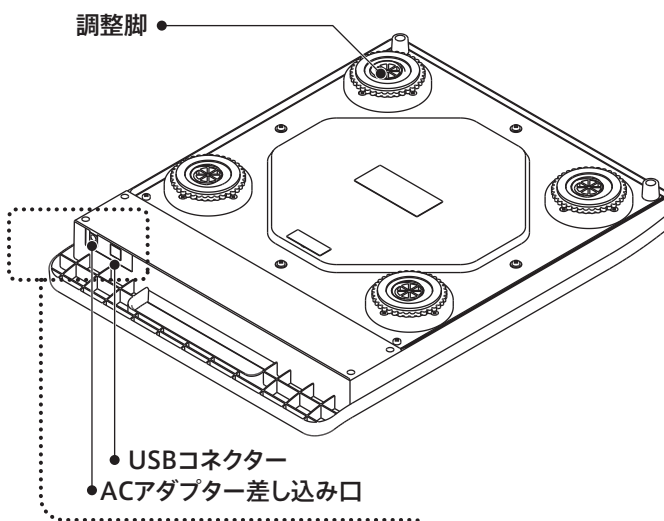
仕様

[本体]

表面



裏面



**NET** : プリセット風袋引き中のときに、◀ が点灯します。

**Step On** : ◀ が点灯したら測定台にお乗りください。

**PC Mode** : パソコンと接続して使用する時に▶ が点灯します。

**Weight Mode** : 体重計使用時に▶ が点灯します。

**ON** : 電源を入れるときに使用します。

**OFF** : 電源を切るときに使用します。

**PT** : プリセット風袋引き量 (PT) を設定するモードに入るときに使用します。設定中は表示部に「PT」が点滅します。

▲ : 数値を上げるときに使用します。

▼ : 数値を下げるときに使用します。

**Zero Reset** : ゼロリセットするときに使用します。

◀▶ : 入力、出力

⊕ ⊖ : ACアダプターの極性 (センターマイナス)

📖 : 取扱説明書をご覧ください。

— — : 直流

## 付属品

- 取扱説明書・保証書(本書)     ACアダプター     SDメモリーカード(アプリ)     USBケーブル

※不足しているものがありませんでしたら、弊社お客様サービス相談室(裏表紙参照)までご連絡ください。

## 用語の説明

ひょう量	はかりの計量できる最大の重さを表します。 例えば、ひょう量150kgの場合は、150kgまではかることができます。
目量	はかりの1つの目盛りの量を表し、デジタル表示のはかりの場合、数字が切り替わる間隔を表します。
プリセット風袋引き	事前に把握している重量を差し引いて正味量をはかることができます。 例えば、着衣量を入力してはかるような場合です。

# アプリをインストールする

## インストール方法

### ご確認ください

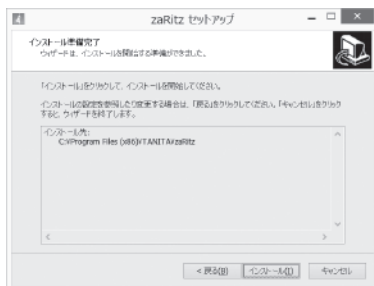
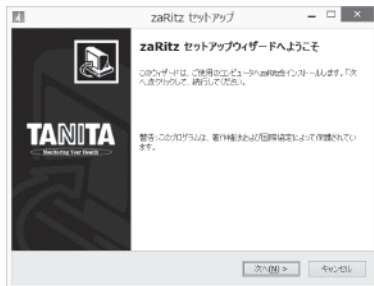
パソコンにアプリをインストールする前に、以下の準備を行ってください。

- ・動作環境(※P.32)を参照して、お使いのパソコンのシステム構成をご確認ください。
- ・Windowsが正常に動作していることをご確認ください。
- ・パソコンに内蔵されている時計を合わせてください。
- ・実行中のアプリケーションソフトがある場合はすべて終了してください。
- ・インストールが終わるまで、ウィルス対策ソフト、スクリーンセーバーの動作はOFFにしてください。

### お知らせ

ご利用中のウィルス対策ソフトの動作によっては、「アプリが正常に動作しない」「インストール後に起動しない」などの問題が発生する場合があります。

そのときは、セキュリティソフトの設定を変更するか、各メーカーのサポートへお問い合わせください。



## 1 インストール開始

パソコンを起動し、SDメモリーカードをパソコンに挿入し、メモリー内のsetup.exeを実行してください。

インストールウィザードが立ち上がります。

Windowsのユーザーアカウント制御(UAC)を有効に設定している場合インストールの途中で「次の発行元からのプログラムにこのコンピューターへの変更を許可しますか?」ダイアログが表示された場合、「はい」または「許可」を選択してください。アプリの動作に必要なMicrosoft .NET Frameworkがインストールされていない場合、そのインストールウィザードも表示されます。

※本アプリは、Windows® ベースのアプリケーションです。

## 2 使用許諾契約書の確認

使用許諾契約書を確認いただき、同意される場合は「同意する」を選択して「次へ」をクリックしてください。

## 3 インストールフォルダーの選択

インストール先のフォルダーを確認してください。

インストールフォルダーを変更しない場合は「次へ」をクリックしてください。

## 4 インストールの確認

インストールの準備ができたなら「インストール」をクリックしてください。インストールが始まります。画面の指示に従ってUSBドライバーのインストールも行ってください。

## 5 インストール終了

インストール完了の画面が表示されたら、手順は終了です。「完了」をクリックして、インストールを終了してください。

### お知らせ

#### アンインストール方法

ご使用のパソコンの手順に従って、アンインストールしてください。

※アンインストールの途中でデータベースを残すかどうかを選択できます。

# 本体とパソコンを接続する

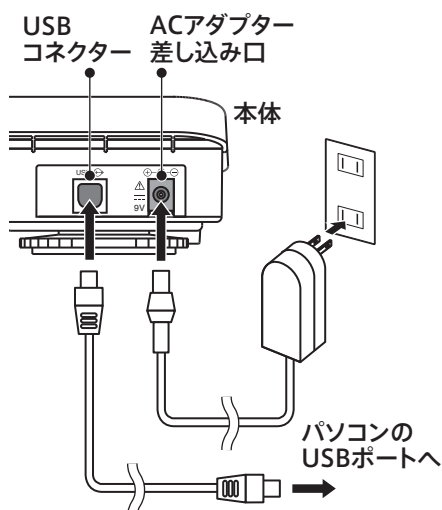
## 正しい設置のしかた

### ご確認ください

- ・ 安定のよい、硬く、水平な場所に設置する。
- ・ 温度変化の激しい場所での使用は避ける。
- ・ 湿気の多い場所や水気のある場所には置かない。
- ・ 直射日光の当たる場所や暖房機器の近く、または空調機の風が直接当たる場所には置かない。
- ・ 本体ががたつかないよう必要に応じて、調整脚を回して高さを調節してください。また、調整脚は本体から外れてしまう場合がございますので、無くさないようにご注意ください。

この商品について

準備する



使いかた

結果のみかた

必要なとき

故障かな?

仕様

1

本体とACアダプターをつないでコンセントに差し込みます。その後、本体とパソコンをUSBケーブルで接続します。



### 緊急停止

緊急時に備え、本機操作の間はコンセントの周りに物を置かないでください。

緊急時は電源プラグを引き抜いてください。

本体の上で立ち上がり動作ができるように本体の手前にイスを設置してください。



### ⚠注意

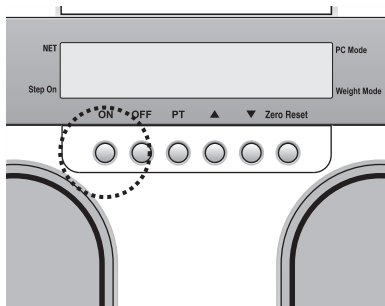
イスはなるべく動かないように、固定もしくは固定に近い形で使用することをおすすめします。  
ACアダプターやUSBケーブルに引っ掛かって転倒しないようご注意ください。  
イスと本体が接触しないように間隔をあけて設置してください。

### お知らせ

推奨するイスの座面の高さは約40cmです。

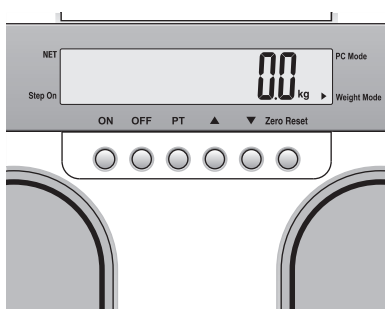
2

ONボタンを押して、電源を入れます。



3

表示が点滅した後、**00kg**と表示されます。





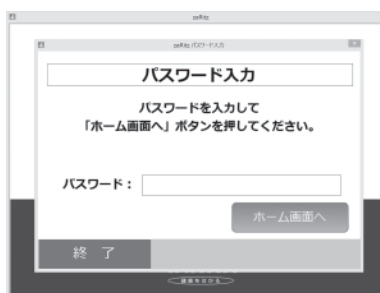
## 初めて起動する場合

**1**

パソコンのデスクトップ上もしくはスタートメニューから運動機能分析装置zaRitzのアイコンをダブルクリックしてアプリを起動します。左の画面が立ち上がったら画面上をクリックしてください。

### お知らせ

- ・タッチパネル対応のパソコンの場合、各ボタンはタッチで操作できます。
- ・過去のバージョンをお使いだった場合は、初回起動時にデータ移行に時間がかかる場合があります。

**2**

パスワード入力画面が表示されます。パスワードを入力してください。  
(初期設定:password)

### お知らせ

- パスワードは変更することができます。
- パスワードの変更(☞P.26)

**3**

「地区/教室名」の設定画面が表示されます。「地区/教室名」を入力し、「登録」ボタンをクリックしてください。ホーム画面にすすみます。

### お知らせ

- 「地区/教室名」は登録者の情報や測定結果の保存先となります。初めて起動したときに必ず入力してください。
- 複数登録したい場合(☞P.24)

## 2回目以降に起動する場合

### 「地区/教室名」が1つの場合



初期画面をクリック



パスワード画面:パスワードを入力



ホーム画面へ

### 「地区/教室名」が複数の場合



初期画面をクリック



パスワード画面:パスワードを入力

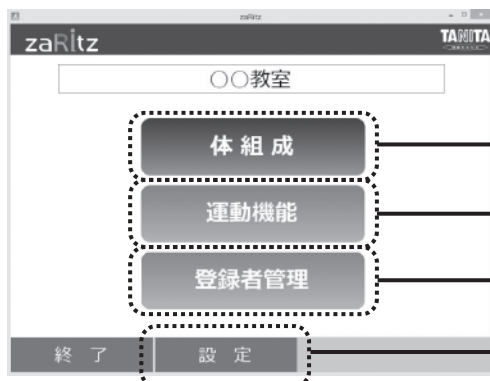


「地区/教室名」選択画面:  
使用したい「地区/教室名」を選んで「選択」ボタンをクリック



ホーム画面へ

## ホーム画面



体組成の測定を行います。(👉 P.15)  
※対応する業務用体組成計を接続する必要があります。

運動機能の測定を行います。(👉 P.11)

登録者の管理を行います。(👉 P.21)

アプリの設定を行います。(👉 P.27)

# 運動機能をはかる

イスからの立ち上がり動作を行うことで、運動機能の測定を行います。

## 初めて測定する



1

測定台の上に何ものっていないことを確認し、「運動機能」ボタンをクリックします。



2

初めて測定する場合(登録していない場合)  
「初回測定」ボタンをクリックします。

- ▶登録済みの人を測定する場合(☞ P.12)
- ▶登録せずに測定する場合(☞ P.12)



3

各項目を入力してください。  
画面上のテンキー、またはパソコンのキーボードで入力  
できます。

### お知らせ

IDは半角英数字16文字で設定してください。  
名前は16文字以内で入力してください。  
身長はcm単位で90.0～249.9cmの範囲で入力してください。

#### 体型について

18才以上で次の条件にあてはまる方はアスリートを選択し参考値としての測定をおすすめします。

- ・1週間に12時間以上のトレーニングを行っている方
- ・体育会やスポーツ実業団に所属し、協議会などを目標している方
- ・ボディビルダーのような特殊なトレーニングを行っている方
- ・プロスポーツ選手

※17才以下の場合には体形は「スタンダード」に固定されます。



4

必要な情報の入力が終わったら、「登録・測定開始」ボタンをクリックしてください。

運動機能をはかります(☞ P.13)

この商品について

準備する

使いかた

結果のみかた

必要なとき

故障かな?

仕様

# 運動機能をはかる (つづき)

この商品について

準備する

使いかた

結果のみかた

必要なとき

故障かな？

仕様

## 登録済みの人を測定する(登録者測定)



1

「登録者測定」ボタンをクリックします。



2

測定したい登録者を選んで「選択」ボタンをクリックします。

### お知らせ

IDもしくは名前で検索することができます。  
「新規追加」ボタンをクリックすると測定者を登録することができます。  
「登録情報変更」ボタンをクリックすると「登録者情報編集画面」に移行します。各項目を修正し「測定開始」ボタンをクリックしてください。



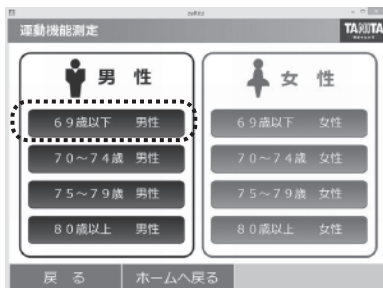
運動機能をはかります (P.13)

## 登録せずに測定する(ゲスト測定)



1

「ゲスト測定」ボタンをクリックします。



2

測定する人の性別、年代に該当するボタンをクリックします。

### お知らせ

「登録せずに測定する」では、測定後に結果は表示されますがデータは保存されません。データを保存したい場合は、「初めて測定する」で測定してください。(P.11)

運動機能をはかります (P.13)

・イスからの立ち上がり動作を行い、運動機能を測定します。



## 1

アプリの指示に従って測定台に両足を乗せてください。



## 2

測定を開始します。

準備ができると「すぐに測定」ボタンが表示されます。すぐに測定する場合はクリックしてください。

### [測定説明を見る]

・測定のかたについて確認したい場合は「測定説明を見る」ボタンをクリックします。画面と音声で着席時の姿勢、立ち上がり動作の説明を行います。



・「説明2」の画面で「測定開始」ボタンをクリックすると測定を開始します。

### [測定回数]

・立ち上がる回数を変更したい場合は、「測定回数」ボタンからご希望の回数をクリックしてください。(初期設定 3回)

## お知らせ

### 測定時の注意点

#### 着席時の姿勢について

両腕を胸の前で組み、姿勢を正して座ってください。  
力を込めて立ちやすいように浅めに腰かけ、膝が70度になるように座ってください。

#### 立ち上がり動作について

両足を測定台に乗せたまま、足を浮かせないようにしてください。  
「すばやく立って」の合図で立ち上がり、「座って」の合図で座ってください。

# 運動機能をはかる (つづき)

この商品について

準備する

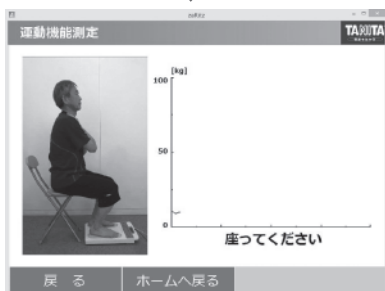
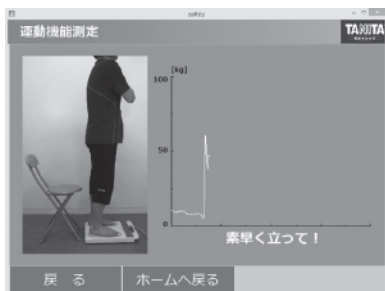
使いかた

結果のみかた

必要なとき

故障かな？

仕様



## 3

イスからの立ち上がり動作を行います。  
「すばやく立って」の合図で立ち上がり、「座って」の合図で座ります。

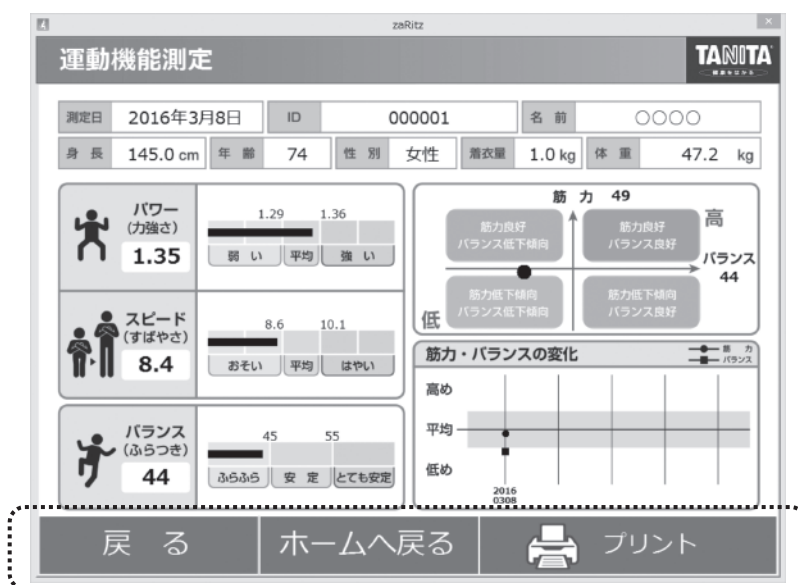
※音声と画面の両方で合図が出ます。  
合図は設定した回数繰り返します。

### お知らせ

着席の動作時は評価を行いません。  
イスの位置を確かめて、確実に着席してください。

## 4

測定が終了すると、結果が表示されます。  
結果が表示されると、自動的に結果が印刷されます。  
自動プリントの枚数は「設定」画面で設定してください。(P.27 自動プリント)



「戻る」：「登録者測定」の場合、ID選択後(測定開始前)の画面に戻ります。  
「初回測定」の場合、運動機能測定 of 最初の画面に戻ります。  
「登録せずに測定する」の場合、年代・性別選択画面に戻ります。

「ホームへ戻る」：結果表示を終了し、ホーム画面に戻ります。

「プリント」：結果を印刷することができます。  
(P.27「プリンタ設定」でプリンターが設定されていないと印刷されません)

# 体組成をはかる

対応する業務用体組成計をパソコンと接続することで、体組成計で測ったデータを一緒に管理することができます。また、体組成計のデータと運動機能測定から筋肉の質を踏まえた「総合得点」を算出することができます。

パソコンとの接続は対応する業務用体組成計の取扱説明書をお読みください。



1

体組成計の測定台に何もものっていないことを確認し、「体組成」ボタンをクリックします。

この商品について

準備する

使いかた

結果のみかた

必要なとき

故障かな？

仕様

## 初めて測定する

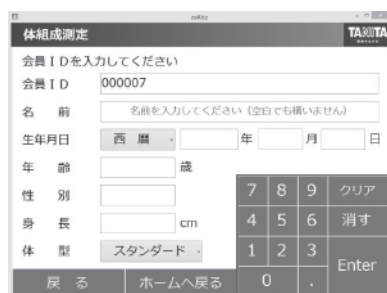
体組成測定に必要な情報(性別・年齢など)を入力して測定を行います。



2

初めて測定する場合(登録していない場合)「初回測定」ボタンをクリックします。

▶登録済みの人を測定する場合(☞ P.16)



3

各項目を入力してください。画面上のテンキー、またはパソコンのキーボードで入力できます。



4

入力が終わったら、「登録・測定開始」ボタンをクリックしてください。

※入力した情報は選択している地域/教室名の登録者情報に自動的に保存されます。

体組成をはかります(☞ P.17)

# 体組成をはかる (つづき)

この商品について

準備する

使いかた

結果のみかた

必要なとき

故障かな？

仕様

## 登録済みの人を測定する



1

「登録者測定」ボタンをクリックします。



2

測定したい登録者を選んで「選択」ボタンをクリックします。

### お知らせ

IDもしくは名前で検索することができます。  
「新規追加」ボタンをクリックすると測定者を登録することができます。

3

内容を確認して「測定開始」ボタンをクリックします。

### お知らせ

「登録情報変更」ボタンをクリックすると「登録者情報編集画面」に移行します。各項目を修正し「測定開始」ボタンをクリックしてください。



体組成をはかります (👉 P.17)



# 体組成をはかる (測定・測定結果)

体重測定の後、体組成測定を行います。体組成計本体の指示に従って測定してください。



1

測定準備中です。  
左の画面が表示されている間は測定台には乗らないでください。



2

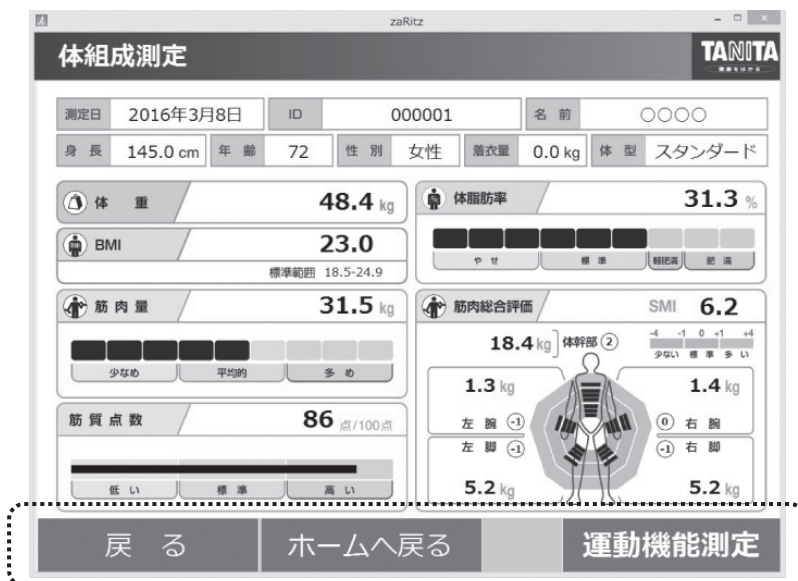
測定は「体重測定」、「体組成測定」の順で行います。体組成計本体の指示に従って測定してください。

### お知らせ

部位別測定のできる体組成計をお使いの場合、体組成計本体のプザーがなったらグリップを握ってください。

3

測定が終わると体組成結果の表示画面になります。体組成計から降りてください(部位別測定のできる体組成計の場合はグリップを元に戻してください)。「運動機能測定」ボタンを押すと、続けて運動機能測定を行います。(P.13)



「戻る」：「登録者測定」の場合、ID選択後(測定開始前)の画面に戻ります。  
「初回測定」の場合は体組成測定最初の画面に戻ります。

「ホームへ戻る」：結果表示を終了し、ホーム画面に戻ります。

「運動機能測定」：続けて運動機能測定に移行します。(P.13)  
本体が接続され、電源が入っていることを確認してください。

この商品について

準備する

使いかた

結果のみかた

必要なとき

故障かな?

仕様

# 測定結果のみかた

この商品について

準備する

使いかた

結果のみかた

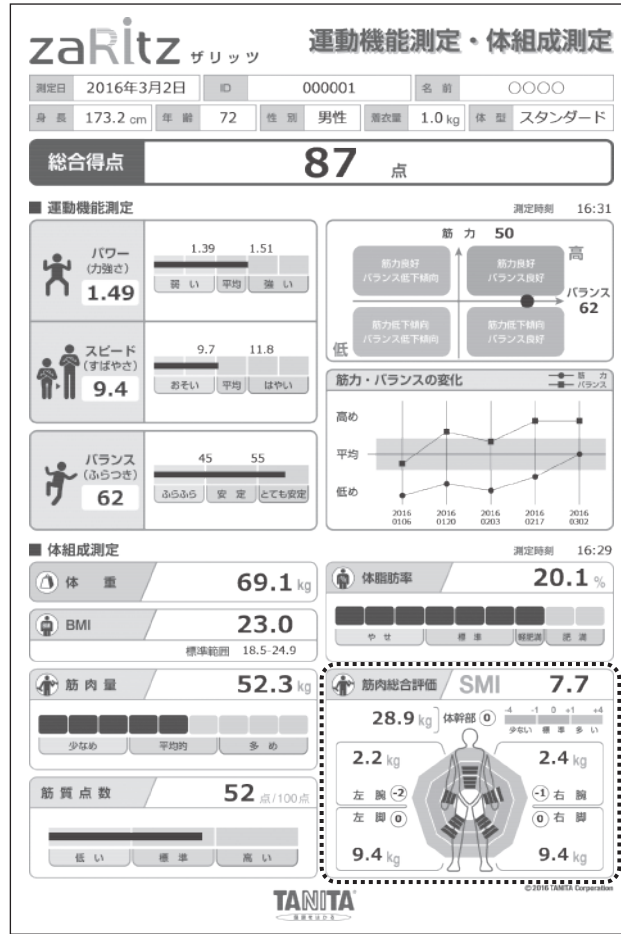
必要なとき

故障かな？

仕様

## プリント例

## 運動機能と体組成の測定を行った場合

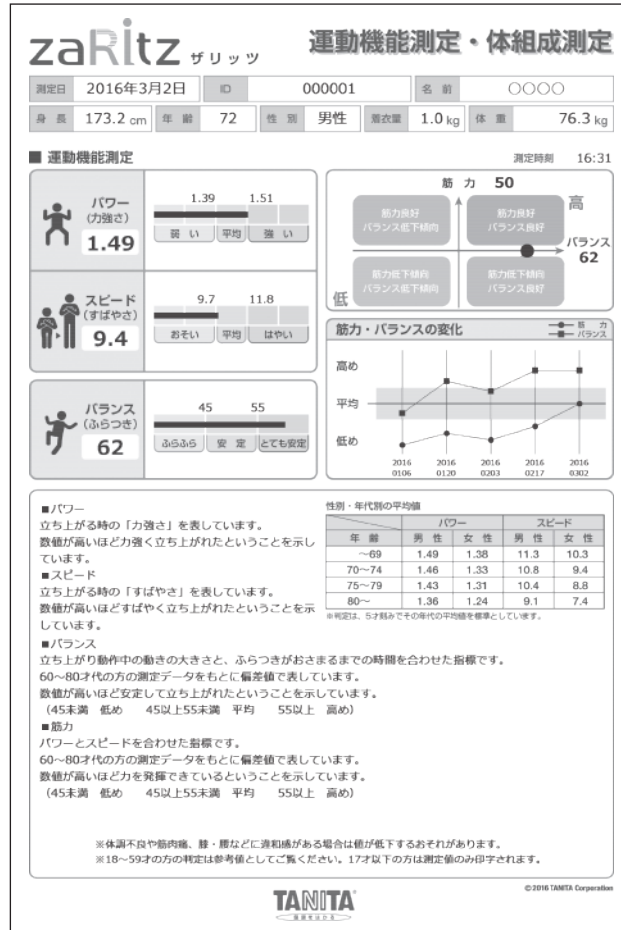


**お知らせ**

表示される項目は使用した体組成計により異なります。

4電極体組成計で測定した場合、「筋肉総合評価」は表示・印刷されません。

## 運動機能測定のみを行った場合



- **パワー(F/w)** ※18～59才の方の判定は参考値としてご覧ください。17才以下の方は測定値のみ表示、印字されます。  
立ち上がる時の「力強さ」を表しています。数値が高いほど力強く立ち上がったことを示しています。最大荷重を体重で割った値です。[kgf/kg]  
判定は、5才刻みでその年代の平均値より高いか低いかを評価します。
- **スピード(RFD/w)** ※18～59才の方の判定は参考値としてご覧ください。17才以下の方は測定値のみ表示、印字されます。  
立ち上がる時の「すばやさ」を表しています。数値が高いほどすばやく立ち上がったことを示しています。単位時間当たりの荷重増加量を体重で割った値です。[kgf/sec/kg]
- **バランス** ※18～59才の方の判定は参考値としてご覧ください。17才以下の方は測定値のみ表示、印字されます。  
立ち上がり動作中の動きの大きさと、ふらつきがおさまるまでの時間を合わせた指標です。60～80才代の方の測定データをもとに偏差値で表しています。数値が高いほど安定して立ち上がったことを示しています(45以上55未満が平均的な値です)。
- **筋力** ※18～59才の方の判定は参考値としてご覧ください。  
パワーとスピードを合わせた指標です。60～80才代の方の測定データをもとに偏差値で表しています。数値が高いほど力を発揮できていることを示しています(45以上55未満が平均的な値です)。
- **総合得点** ※運動機能測定と体組成測定両方を行った場合に表示、印字されます。17才以下は表示、印字されません。  
筋力、バランスと体組成計から得られる筋肉量情報を加味した指標で、脚の運動機能の状態を総合的に評価したものです(75才の方の平均値が75点となるようにした値です)。
- **体重**  
測定した体重です。
- **体脂肪率**  
体重に対する脂肪の割合を示したものです。

		やせ	-標準	+標準	軽肥満	肥満
男性	18～39才	11%未満	17%未満	22%未満	27%未満	27%以上
	40～59才	12%未満	18%未満	23%未満	28%未満	28%以上
	60才以上	14%未満	20%未満	25%未満	30%未満	30%以上
女性	18～39才	21%未満	28%未満	35%未満	40%未満	40%以上
	40～59才	22%未満	29%未満	36%未満	41%未満	41%以上
	60才以上	23%未満	30%未満	37%未満	42%未満	42%以上

- **筋肉量** ※17才以下の方は測定値のみ表示、印字されます。  
脂肪量と推定骨量を除く組織量で、姿勢を保ったり、心臓を動かしたりする筋肉組織(骨格筋、平滑筋など)の重量です。
- **BMI** ※17才以下の方は表示、印字されません。  
「体重(kg) / 身長(m)<sup>2</sup>」で計算され、疾病が少ないのは「22」とされています。
- **SMI** ※17才以下の方は測定値のみ表示、印字されます。  
「四肢の筋肉量の合計(kg) / 身長(m)<sup>2</sup>」で計算されます。
- **部位の分析** ※17才以下の方は測定値のみ表示、印字されます。  
部位別の筋肉量を、-4から+4の9段階で評価します。トレーニングの結果や左右バランスを確認できます。
- **筋質点数** ※17才以下の方は表示、印字されません。  
筋質とは、加齢や運動習慣により変化する「筋肉の質(状態)」のことです。筋肉は、人によってその状態が異なります。若い人や、よく運動する人の筋肉は良い状態にありますが、加齢や運動不足により、その状態は低下します。この筋肉の状態を点数として評価しています。

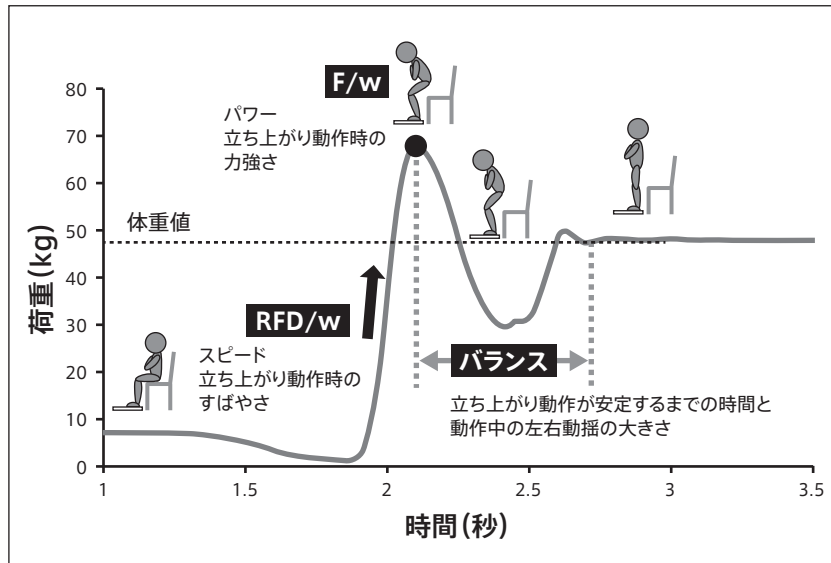
筋質点数判定表

男性	18才～29才	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
高い	82点以上	80点以上	77点以上	72点以上	65点以上	56点以上	51点以上
標準	55～81点	53～79点	49～76点	45～71点	38～64点	30～55点	26～50点
低い	54点以下	52点以下	48点以下	44点以下	37点以下	29点以下	25点以下
女性	18才～29才	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
高い	88点以上	85点以上	80点以上	74点以上	66点以上	58点以上	53点以上
標準	60～87点	59～84点	56～79点	50～73点	43～65点	33～57点	27～52点
低い	59点以下	58点以下	55点以下	49点以下	42点以下	32点以下	26点以下

※以下のように体水分に異常があるときは、筋質点数が正しく評価されないことがあります。  
・疲れやむくみなどがあるとき ・脱水や血流の低下があるとき

# 測定結果のみかた (つづき)

## ● 立ち上がり動作時の荷重変動と各指標



## ● パワー(力強さ)評価表

		パワー(力強さ) 高 <span style="float:right">(kgf·kg<sup>-1</sup>)</span> 低				
	年代 (平均 ±SD)	強い (+1.5 SD以上)	やや強い (+0.5~+1.5 SD)	平均 (-0.5~+0.5 SD)	やや弱い (-1.5~-0.5 SD)	弱い (-1.5 SD未満)
男性	69才以下 (1.49 ±0.10)	1.63 以上	1.54 ~ 1.62	1.44 ~ 1.53	1.34 ~ 1.43	1.33 以下
	70 - 74 (1.46 ±0.13)	1.63 以上	1.52 ~ 1.62	1.39 ~ 1.51	1.26 ~ 1.38	1.25 以下
	75 - 79 (1.43 ±0.13)	1.62 以上	1.50 ~ 1.61	1.37 ~ 1.49	1.24 ~ 1.36	1.23 以下
	80才以上 (1.36 ±0.11)	1.53 以上	1.42 ~ 1.52	1.31 ~ 1.41	1.20 ~ 1.30	1.19 以下
女性	69才以下 (1.38 ±0.10)	1.53 以上	1.43 ~ 1.52	1.33 ~ 1.42	1.22 ~ 1.32	1.21 以下
	70 - 74 (1.33 ±0.08)	1.45 以上	1.37 ~ 1.44	1.29 ~ 1.36	1.21 ~ 1.28	1.20 以下
	75 - 79 (1.31 ±0.08)	1.43 以上	1.35 ~ 1.42	1.27 ~ 1.34	1.19 ~ 1.26	1.18 以下
	80才以上 (1.24 ±0.08)	1.36 以上	1.28 ~ 1.35	1.20 ~ 1.27	1.12 ~ 1.19	1.11 以下

## ● スピード(すばやさ)評価表

		スピード(すばやさ) 高 <span style="float:right">(kgf·s<sup>-1</sup>·kg<sup>-1</sup>)</span> 低				
	年代 (平均 ±SD)	はやい (+1.5 SD以上)	ややはやい (+0.5~+1.5 SD)	平均 (-0.5~+0.5 SD)	ややおそい (-1.5~-0.5 SD)	おそい (-1.5 SD未満)
男性	69才以下 (11.3 ±1.6)	13.7 以上	12.1 ~ 13.6	10.5 ~ 12.0	8.9 ~ 10.4	8.8 以下
	70 - 74 (10.8 ±2.2)	13.7 以上	11.9 ~ 13.6	9.7 ~ 11.8	7.5 ~ 9.6	7.4 以下
	75 - 79 (10.4 ±1.9)	13.2 以上	11.3 ~ 13.1	9.4 ~ 11.2	7.5 ~ 9.3	7.4 以下
	80才以上 (9.1 ±2.1)	12.2 以上	10.1 ~ 12.1	8.0 ~ 10.0	5.9 ~ 7.9	5.8 以下
女性	69才以下 (10.3 ±1.3)	12.3 以上	11.0 ~ 12.2	9.6 ~ 10.9	8.3 ~ 9.5	8.2 以下
	70 - 74 (9.4 ±1.6)	11.8 以上	10.2 ~ 11.7	8.6 ~ 10.9	7.1 ~ 8.5	7.0 以下
	75 - 79 (8.8 ±1.8)	11.6 以上	9.8 ~ 11.5	7.9 ~ 9.7	6.1 ~ 7.8	6.0 以下
	80才以上 (7.4 ±2.2)	10.7 以上	8.5 ~ 10.6	6.3 ~ 8.4	4.2 ~ 6.2	4.1 以下

- ・登録者の追加や修正、データの確認などを行うことができます。
- ・「地区/教室名」の追加や編集、確認を行うことができます。



1

「登録者管理」ボタンをクリックします。



2

### 新規登録 (P.21)

新規登録者を追加できます。

### CSVファイルから一括登録 (P.22)

複数の新規登録者を一括で登録できます。

### 登録者情報一覧 (P.23)

登録者情報の確認・修正のほか、測定結果の確認ができます。

### 地区/教室名設定 (P.24)

「地区/教室名」の切り替え、新規登録、編集ができます。

### データ管理 (P.25)

「測定データのエクスポート」、「データベースのバックアップ」、「データベースの復元」を行うことができます。

### パスワード変更 (P.26)

パスワードを変更できます。

## 新規登録

運動機能測定・体組成測定に必要な情報を入力し、登録者として保存します。



1

画面のテンキー、またはパソコンのキーボードで各項目を入力します。



2

入力が終わったら「登録」ボタンをクリックします。

## CSVファイルから一括登録

事前に必要な登録者の情報をCSVファイルにまとめておくことで、一度に複数の人を登録できます。



1

あらかじめ登録者情報が記載されたCSVファイルを選択し「一括登録」ボタンをクリックします。



2

CSVファイルの内容が追加されます。

すでに登録されているIDと名前が重複する場合、画面にダイアログが表示されます。

「はい」を選択すると追加され、「いいえ」を選択すると追加されません。

「キャンセル」を選択すると、一括登録を終了します。

<記入例>  
ID,Name,Gender,Birthday,Height  
000001,○○○○,F,1943/07/20,145  
000002,△△△△,M,1945/12/01,165.2  
000003,□□□□,F,1950/01/01,150.0  
.  
.

### <CSVファイルの書式説明>

1行目に必ず項目名を記入します(記入例参照)。

2行目以降は実際の登録者の情報を[ID],[Name(名前)],[Gender(性別)],[Birthday(生年月日)],[Height(身長)]とカンマ(,)区切りで記入してください。

[ID]:会員IDを半角英数字16文字以内で記述してください。

[Name]:氏名やニックネームなどを16文字以内で記述してください。

[Gender]:性別は女性は"F"、男性は"M"と半角文字で記述してください。

[Birthday]:生年月日をyyyy/MM/dd形式で記述してください。

[Height]:身長はcm単位で半角文字で記述し、90.0~249.9cmの範囲で入力してください(小数点以下1桁は省略可能)。

CSVファイルからの一括登録では、体型はすべて"スタンダード"となります。修正が必要な場合は登録者情報一覧から個別に編集してください。

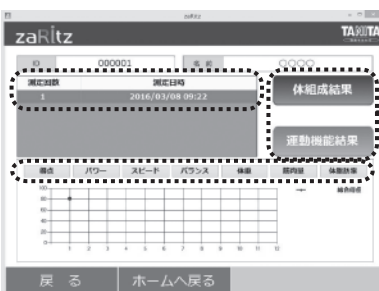
## 登録者情報一覧

### 〔測定結果〕

ID	名前	性別	身長
000001	〇〇〇〇	女性	145
000002	△△△△	男性	165
000003	□□□□	女性	150
000004	▽▽▽▽	女性	162
000005	◇◇◇◇	男性	175
000006	××××	女性	143

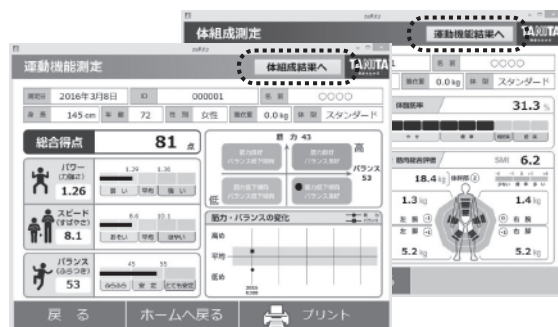
対象者を選択し、「測定結果」をクリックします。

### グラフ表示



測定日時を選択し、測定項目のボタンをクリックするとグラフが表示されます。

### シート表示



画面上部の切替ボタンでシート表示を切り替えます。

### 〔新規追加・編集・削除〕

対象者を選択し、「新規追加」「編集」のどちらかをクリックします。  
登録者の「削除」は「編集」ボタンをクリックした後の画面で行います。

### 登録者情報編集画面

各項目を修正し「更新」ボタンをクリックすると変更されます。

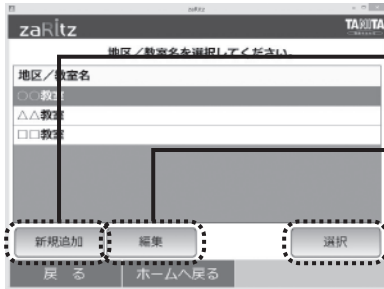
「このデータを削除する」にチェックを入れ、「データ削除」ボタンをクリックすると削除されます。

## 地区/教室名設定

登録者情報と測定結果の保存先である「地区/教室名」の設定を行うことができます。

### お知らせ

登録情報および測定結果は、選択中の「地区/教室名」に保存されます。  
※現在どの「地区/教室名」を選択しているかは、ホーム画面で確認することができます。



#### 「新規追加」

「地区/教室名」を新規で作成します。

#### 「編集」

選択されている「地区/教室名」を編集、削除します。

#### 「選択」

「地区/教室名」の選択を切り替えます。



### 新規追加

「地区/教室名」を入力して「登録」ボタンをクリックしてください。



### 地区/教室名編集

「地区/教室名」を修正して「更新」ボタンをクリックします。

「削除」ボタンで削除することができます。  
※削除するとデータがなくなります。ご注意ください。

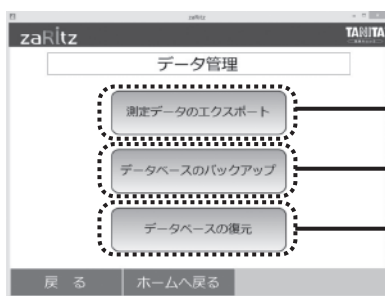


### 選択

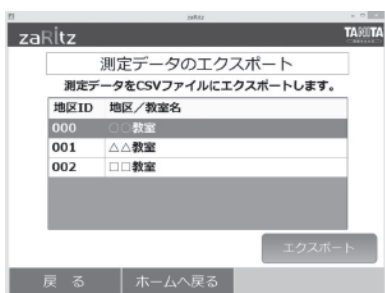
対象となる「地区/教室名」を選択して「選択」ボタンをクリックします。対象となる「地区/教室名」を切り替えることができます。



## データ管理

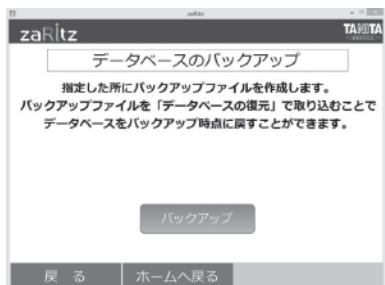


- 「測定データのエクスポート」  
測定データをCSVファイルにエクスポートします。
- 「データベースのバックアップ」  
データベースのバックアップファイルを作成します。
- 「データベースの復元」  
バックアップファイルからデータベースを復元します。



### 測定データのエクスポート

測定データをエクスポートしたい教室名を選択し、「エクスポート」ボタンをクリックします。指定したエクスポート先のフォルダーに測定データが出力されます。



### データベースのバックアップ

「バックアップ」ボタンをクリックします。指定したフォルダーにデータベースのバックアップファイルを作成します。



### データベースの復元

「復元」ボタンをクリックします。バックアップファイルを指定することでデータベースの復元を行うことができます。

## パスワードの変更

The screenshot shows a web browser window with the URL 'zaRitz'. The page title is 'パスワード変更' (Change Password). Below the title, it says 'パスワードを変更します。' (Change your password.). There are three input fields: '現在のパスワード' (Current Password), '新しいパスワード' (New Password), and '新しいパスワード(確認)' (New Password (Confirmation)). A '変更' (Change) button is located below the fields. At the bottom of the form, there are two buttons: '戻る' (Back) and 'ホームへ戻る' (Return Home).

パスワードを変更することができます。

現在のパスワード、新しいパスワード、新しいパスワード(確認用)をそれぞれの欄に入力し、「変更」ボタンをクリックすると、パスワードが変更されます。

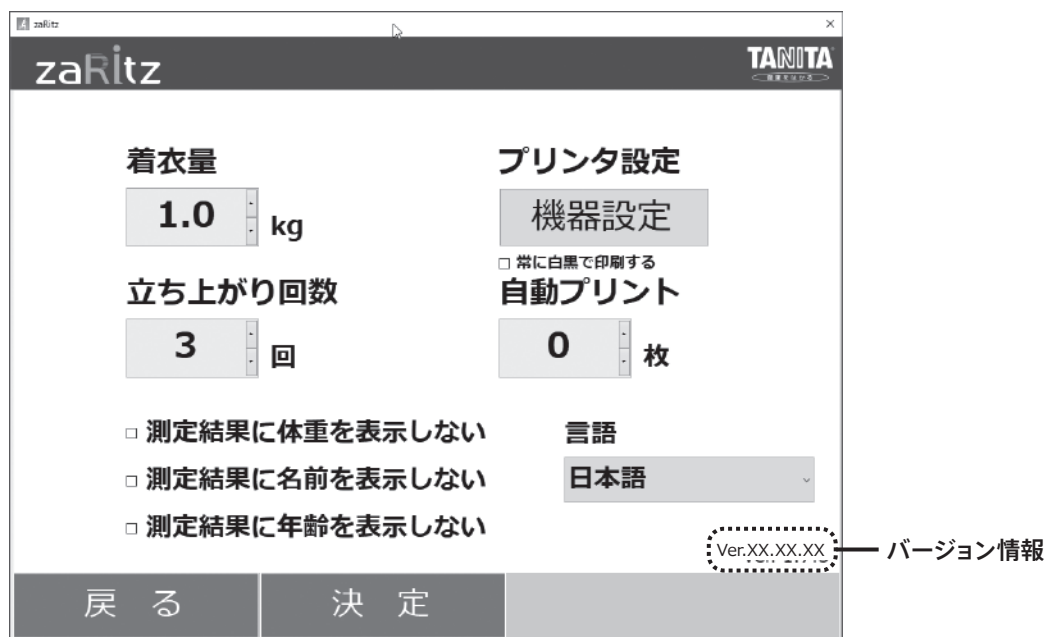
### お知らせ

- ・パスワードは4文字以上16文字以内(英数半角)で設定してください。
- ・操作ができなくなってしまうので、パスワードは忘れないようにしてください。

# アプリの設定

## 運動機能測定と印刷の設定

・ホーム画面で「設定」ボタンをクリックすると設定画面が表示されます。



### [着衣量]

着衣量(風袋引き量)を設定します。(0.0～10.0kgの範囲)  
初期値は0.0kgです。

### [立ち上がり回数]

運動機能測定のとときに立ちあがる回数を設定します。(1～3回)  
初期値は3回です。

### [プリンタ設定]

印刷に使用するプリンターを設定します。

### [自動プリント]

運動機能測定終了後、測定結果を自動でプリントする場合は枚数を設定します。(0～3枚)  
0枚の場合は、自動プリントはされません。  
初期値は「0」枚(自動プリントしない)です。

### [測定結果に体重を表示しない]

### [測定結果に名前を表示しない]

### [測定結果に年齢を表示しない]

測定後の結果表示の際、チェックを入れた項目は画面に表示されません。  
ただし印刷結果にはすべて表示されます。

### [言語]

表示する言語を切り替えることができます。

# エクスポートデータについて

この商品について

準備する

使いかた

結果のみかた

必要なとき

故障かな？

仕様

測定データのエクスポート(☞P.25)で指定したフォルダー内の以下のフォルダーが作成されます。それぞれのフォルダーに測定データがCSV形式のファイルで保存されます。

測定データのエクスポートで指定したフォルダー

Data○○○\_yyyyMMdd ※

LFDate

LFUser

MCDate

MCUser

## 「LFDate」

運動機能分析の結果が測定日ごとにCSVファイルで保存されます。ファイル名はLF○○○yyyyMMdd.csvで、○○○は地区ID、yyyyMMddは測定された年月日となっています。

例)「LF00120160401.csv」→ 地区IDが"001"で、2016年4月1日に測定した運動機能分析の結果です。

## 「LFUser」

運動機能分析の結果が登録者ごとにCSVファイルで保存されます。ファイル名はLF○○○XXXXXXXX△△△△.csvで、○○○は地区ID、XXXXXXXXはユニークID、△△△△は会員IDとなっています。

例)「LF123456789abcd.csv」→ 地区IDが"123"、ユニークIDが"456789"会員IDが"abcd"の登録者の運動機能分析の結果です。

## 「MCDate」

体組成の測定結果が日付ごとにCSVファイルで保存されます。ファイル名はMC○○○yyyyMMdd.csvで、○○○は地区ID、yyyyMMddは測定された年月日となっています。

例)「MC00120160401.csv」→ 地区IDが"001"で、2016年4月1日に測定した体組成の測定データです。

## 「MCUser」

体組成の測定結果が登録者ごとにCSVファイルで保存されます。ファイル名はMC○○○XXXXXXXX△△△△.csvで、○○○は地区ID、XXXXXXXXはユニークID、△△△△は会員IDとなっています。

例)「MC123456789abcd.csv」→ 地区IDが"123"、ユニークIDが"456789"会員IDが"abcd"の登録者の体組成の測定データです。

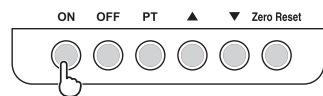
※Data○○○\_yyyyMMddの「○○○」は地区/教室名設定で設定された番号、yyyyMMddはエクスポートした日付

詳しくはSDメモリーカード内のエクスポートデータ説明書(PDFファイル)をご覧ください。

# 体重計として使用する

## 測定方法

アプリを使用しない場合は、本体を体重計として使用することができます。

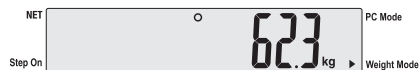


1

ONボタンを押します。

**-88888** と **-8888** が交互に点滅します。

2



**00 kg** が表示されたら、測定台の中央に静かに乗ります。  
体重が確定すると表示が固定します。

3



測定終了後、測定台から降ります。

**00 kg** に戻ります。

この商品について

準備する

使いかた

結果のみかた

必要なとき

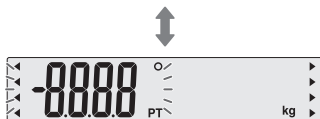
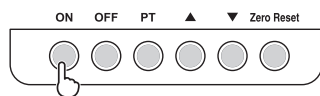
故障かな？

仕様

# 体重計として使用する (風袋引き)

## プリセット風袋を使用する場合

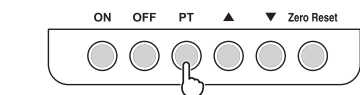
あらかじめ洋服などの重さを差し引いて測定することができます。  
※プリセット風袋引き量と測定量を合わせて150kgまで測定できます。



1

ONボタンを押します。

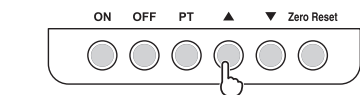
**-88888** と **-8888** が交互に点滅します。



2

測定台に何ものっていない状態でPTボタンを押します。

数値とPTが点滅します。

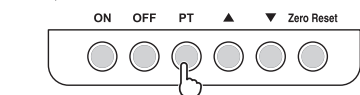


3

▲ または、▼ でプリセット風袋引き量を変更します。

※プリセット風袋引き量は、0.1kg単位で変更されます。

※▲ または、▼ を押し続けることで数値を早く変更することが可能です。



4

もう一度PTボタンを押すと、プリセット風袋量が決定されます。



5

測定台中央部にお乗りください。風袋物の重さを引いた、正味の体重が表示されます。

体重が確定すると表示が固定します。






### お知らせ

- ・運動機能測定時はアプリの着衣量の設定が優先されます。
- ・プリセット風袋量は記憶され、次回測定時に自動で設定されます。
- ・設定を中止したいとき、または表示を消したいときは、OFFボタンを押してください。強制的に電源が切れます(設定している内容は記憶されています)。  
※体重測定中にPTを押すと、プリセット風袋量が一瞬表示されます。  
※プリセット風袋量を変更する場合には再度、前記2～4の手順を行ってください。

# 故障かな?と思ったら

「故障かな?」と思ったら、修理をご依頼される前に、次のことをご確認ください。

## 本体

症状	ご確認ください
 を押しても表示しない	ACアダプター差し込み口とACアダプタージャックの接続、プラグとコンセントの接続を確認してください。
 が点灯する	振動の激しい所では正確にはかれないことがあります。場所をかえてご使用ください。
表示が固定しない	測定中に動いていると表示が固定されません。
測定中に  が表示される	ひょう量(150kg)を、超えています。
 を押すと、  が表示される	測定台の上から物を降ろしてください。

## アプリ

症状	ご確認ください
運動機能ボタンが押せない (運動機能計が認識されていない)	本体の電源がONになっているか確認してください。 USBケーブルの接続を確認してください。 USBケーブルを接続し本体の電源をONしてからアプリを起動してください。
運動機能測定が途中で終わってしまう	測定開始から40秒以内ですべての立ち上がり動作を終えてください。
体組成ボタンが押せない (体組成計が認識されていない)	体組成計の電源がONになっているか確認してください。 プリンター用のUSBポートに接続していませんか? USBケーブルの接続を確認してください。 USBケーブルを接続し体組成計の電源をONしてからアプリを起動してください。
体組成測定の結果が画面が表示されない	体組成測定終了後は体組成計の画面の指示にしたがってグリップを元に戻し、測定台から降りてください。
音声案内が出ない(聞こえない)	パソコンのスピーカー音量がミュート(消音)になっていませんか? 適切な音量に設定してください。
登録者情報や測定結果がなくなった	間違った「地区/教室名」を選択していませんか? 該当する「地区/教室名」を選択してください。
プリンターから印刷されない	パソコンとプリンターの接続を確認してください。 パソコンのプリンター設定を確認してください。

## お知らせ

体組成計にMC-780Aシリーズをお使いの場合は以下のことをご確認ください。  
体組成計で操作は行わないでください。風袋引き量や性別を体組成計で入力すると、アプリでの体組成測定が行えなくなります。  
以下の体組成計の設定を出荷時設定にしてご使用ください。  
A4印刷時の自動印刷枚数(0:0枚)  
Felicaリーダーライターの設定(0:無効)  
PCへのデータ出力形式(0:標準)

この商品について

準備する

使いかた

結果のみかた

必要なとき

故障かな?

仕様

# 仕様

この商品について

準備する

使いかた

結果のみかた

必要なとき

故障かな？

仕様

名称		運動機能分析装置 zaRitz(ザリッツ) BM-220
体重測定部(本体)	計量方式	電気抵抗線式はかり
	ひょう量	150kg(風袋量を含む)
	目量(最小表示)	0.1kg
	プリセット風袋引き量	0.0~10.0kg(0.1kg単位)
	計量範囲	2.0~150.0kg(0.1kg単位)
外部インターフェース		USB 2.0 (Type-Bコネクター)
表示部		TN液晶表示
入力方法		メンブレンスイッチ
電源		ACアダプター 100V AC 50/60Hz
消費電流		80mA以下
使用条件	温度範囲	5~35℃
	湿度範囲	30~80%(結露なきこと)
保管条件	温度範囲	-10~50℃
	湿度範囲	10~90%(結露なきこと)
外寸		約幅342×高さ61×奥行438mm
本体質量		約4.5kg(ACアダプター含まず)

入力項目	地区/教室名	全角16文字以内	
	ID	半角英数字16文字以内	
	名前	全角16文字以内	
	生年月日	1900年1月1日~	
	年齢	6~99才	
	性別	男性/女性	
	身長	90.0~249.9cm(0.1cm単位)	
	体型	スタンダード/アスリート	
出力項目	運動機能測定	パワー(力強さ)*1	0.50~2.50(0.01単位)
		スピード(すばやさ)*1	1.0~25.0(0.1単位)
		バランス(ふらつき)*1	1~99(1単位)
		筋力*1	1~99(1単位)
		体重	0.1kg単位
	体組成測定**3	BMI**2	0.1単位
		体脂肪率	3.0~75.0%(0.1%単位)
		筋肉量	0.1kg単位
		筋肉量判定**2	9段階
		筋質点数**2	0~100点(1点単位)
		SMI	0.1単位
	総合得点**2	1~150点(1点単位)	

\*1 18~59才の方の判定は参考値としてご覧ください。17才以下の方は測定値のみ表示・印字されます。

\*2 18才未満は表示されません

\*3 対応する体組成計で測定した場合のみ出力・表示されます。

## アプリ動作環境

対応PC	PC/AT互換機(Macintoshは非対応)
システム構成	Microsoft Windows10(64bit版)と8.1(32bit版と64bit版)(すべて日本語版)
メモリ	各OSの推奨メモリ容量以上
空き容量	インストール領域として150MB(別途データベース領域が必要です。1GBで約8,000回の測定)
ディスプレイ	解像度:1024×768ドット以上 表示色数:32ビットハイカラー以上
外部インターフェース	USB2.0、SDメモリーカードスロット

## その他

・最新のOS対応状況は、ウェブサイトをご覧ください。[https://www.tanita.co.jp/product/g/\\_BM2200003A/](https://www.tanita.co.jp/product/g/_BM2200003A/)  
 ・本機は日本国内に仕様が限定されています。海外での許認可を受けていないため、海外ではご使用になれません。

・取扱説明書に記載の画像とアプリの画像には、若干の相違がある場合がございますので、ご了承ください。  
 デザインおよび仕様は予告なく変更する場合があります。

・Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または、登録商標です。  
 ・Macintosh®、Mac®は、Apple Computer Incの米国およびその他の国における商標または、登録商標です。

・本書ではMicrosoft® Windows® 10 Operating system 日本語版を略してWindows 10、Microsoft® Windows® 8.1 Operating system 日本語版をWindows 8.1と表記しています。  
 ・SDはSDアソシエーションの商標です。



# 重力補正について

本機は地球の重力差を補正し使用地域にあわせて正しい測定結果が得られるように調整されています。引っ越しなどにより、使用できる地域以外に移動する場合は、お買い求め先または、弊社お客様サービス相談室(☎裏表紙)にご相談ください。

使用地域	含まれる都道府県
地域 1	北海道
地域 2	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
地域 3	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、富山、石川、福井、山梨、長野、岐阜、静岡、愛知、三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知
地域 4	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島
地域 5	沖縄

## お知らせ

このはかりは取引証明以外用です。品物の売買取引や公にその物の目方を証明する場合は、このはかりをご使用にならないでください。

この商品について

準備する

使いかた

結果のみかた

必要なとき

故障かな？

仕様





# TANITA 保証書

## 販売店様へ

ご購入時に貴店にて、保証書の所定事項（お買い上げ日、販売店様欄に捺印）をご記入の上、お客様にお渡しください。

## お客様へ

本書は、無料修理規定により無料修理をお約束するものです。お買い上げ日から以下保証期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、弊社お客様サービス相談室に修理をご依頼ください。

※お客様の個人情報は、修理完了品の発送にのみ使用させていただきます。この間、お客様の個人情報は、第三者が不当に触れることのないよう、弊社規定に基づき、責任を持って管理いたします。

品名	運動機能分析装置 ギリッツ BM-220		
保証期間	本体	お買い上げ日より 1年	お買い上げ日 年 月 日
お客様	お名前または会社名 様		
	ご住所		
	電話 ( )	部署名またはご担当者名	
販売店	住所・店名		
	電話 ( )	(印)	

## 無料修理規定

- 取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
- 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、弊社お客様サービス相談室にご連絡の上、本機と保証書をお送りください。
- ご贈答品などで保証書に必要事項が記入されていない場合には、弊社お客様サービス相談室へご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には、有料修理になります。
  - 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
  - お買い上げ後の落下などによる故障および損傷
  - 付属品、消耗品の故障および交換
  - 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
  - 保証書の提示がない場合
  - 保証書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 保証書は、日本国内においてのみ有効です。
- 保証書は、再発行致しませんので紛失しないように大切に保管してください。

## 修理メモ

※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間が過ぎている場合の修理については、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

## アフターサービスについて

### 1、保証書について

保証書は、必ず「販売店名、お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年です。

### 2、修理を依頼される時

- 保証期間中は、弊社お客様サービス相談室にご連絡のうえ、本機と保証書をお送りください。
- 保証期間が過ぎているときは、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。修理によって本機の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

### 3、ご不明な点は弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

販売元	株式会社 <b>TANITA</b>
本社・お客様サービス相談室	〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2
製造元	株式会社 <b>TANITA</b> 秋田
タニタ サービスセンター	〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1
ホームページアドレス	<a href="https://www.tanita.co.jp/">https://www.tanita.co.jp/</a>
お問い合わせ先	フリーダイヤル <b>0120-133821</b> 携帯電話からはフリーダイヤルにつながりません。携帯電話からはお問い合わせはナビダイヤルをご利用ください。
	ナビダイヤル <b>0570-783551</b> 通話料はお客様負担となりますのでご了承ください。
受付時間 / 9:00~18:00 (祝日を除く月~金)	